

地域とのコミュニケーション



シーニックバイウェイ北海道
～宗谷シーニックバイウェイ～



▲地域と連携した秀逸な道区間の清掃活動
(国道238号 稚内市声間)



▲地域ブランドの確立を目指すルート取組が
ベストシーニックバイウェイ・プロジェクト
2022「魅力ある観光空間づくり賞」を受賞

シーニックバイウェイ北海道は、みちをきっかけに地域住民の方々と行政が連携し、「美しい景観づくり」「活力ある地域づくり」「魅力ある観光空間づくり」を目指す取組です。

宗谷管内では、稚内市、猿払村、浜頓別町、豊富町、礼文町、利尻町、利尻富士町の7市町村にまたがるエリアで「宗谷シーニックバイウェイ」として指定され、現在22の団体が、ルートテーマである「あたたかい最北のみち」の形成を目指し、みちを活かした魅力ある地域づくり、景観づくりの取組を展開しています。

シーニックバイウェイ北海道
ホームページ

<https://www.scenicbyway.jp/>



「わが村は美しくー北海道」運動



▲就労継続支援B型事業所 稚内市北光園
(第11回コンクール「優秀賞」受賞)

「わが村は美しくー北海道」運動は、北海道の農山漁村において、地域の魅力と活力を高めようとする住民主体の活動を全国に伝えるとともに、活動を支援し波及させていくことによって、農山漁村の発展を目指しています。

北海道開発局では、運動の一環としてコンクールを開催し、これまで11回開催しています。第11回コンクールでは、稚内ブロックから5団体の応募があり、「就労継続支援B型事業所 稚内市北光園」が優秀賞を受賞しました。

「わが村は美しくー北海道」運動 ホームページ

https://www.hkd.mlit.go.jp/wk/toti_kairyuu/wagamura.html



北海道におけるサイクルツーリズムの推進 ～きた北海道ルート～



▲受入環境の充実事例
(サイクリスト応援カー)



▲サイクルツーリズム推進に向けた取組
(地域との「TEPPEN-RIDE(テッペン・ライド) 2023」の開催)

世界水準のサイクルツーリズム環境の実現に向けて、安全で快適な自転車走行環境の改善、サイクリストの受入環境の充実、情報発信および地域独自の取組など、官民一体となって推進しています。

宗谷管内では、旭川と宗谷岬を結び利尻島を一周する「きた北海道ルート」において、「サイクリスト応援カー」や「サイクルバス」の運行、旭川と宗谷岬を結ぶサイクルイベント「TEPPEN-RIDE(テッペン・ライド)」を開催するなど、ハード・ソフトの両面から関係機関と連携した取組を推進しています。

サイクルルート北海道
ホームページ

<https://cycle-hokkaido.jp/>



稚内港北防波堤ドームを活用したイベント

稚内港のシンボルであり、北海道遺産・土木学会選奨土木遺産である「稚内港北防波堤ドーム」を活用し、様々なイベント等が行われています。

港湾協力団体である「稚内のみなとを考える女性ネットワーク」が中心となり、地域の合唱、吹奏楽、キッズダンスサークル等が出演する「WAKKANAI みなとコンサート」などのイベントや、寒さに強く潮風にも強い「アルメリア」の植樹を行い、景観への配慮とともににぎわいを創出しています。

「WAKKANAI みなとコンサート」は、国土交通省の「手づくり郷土(ふるさと)賞」を受賞しています。



▲WAKKANAI みなとコンサート



▲アルメリアの植樹

海岸での飛砂対策



▲ハマニシクスの移植
(抜海漁港)

抜海漁港及び周辺地域では、強風で砂浜から飛散した砂が船揚場や道路に堆積し、漁業活動や住民生活に支障となっています。このため、地域住民や漁業者の方々と協働し、自然と共生した漁港づくりを目指す「地域マリンビジョン」の取組として、「ハマニシクス」を砂浜に移植することにより飛砂を抑制し、被害の軽減を目指しています。

学校との連携



◀豊富中学校の生徒を対象とした出前講座



▶稚内東小学校の児童を対象とした一日防災学校

管内の学校と連携し、生徒・児童のための出前講座や一日防災学校、農業農村整備事業・除雪車・港湾業務艇などの見学会を行っています。

地域防災の取組



▲防災訓練
(道の駅さるふつ公園)



▲災害対策用機械
(衛星通信車)操作訓練

津波や暴風雪災害発生時には、防災関係機関・民間事業者が迅速に対応できるよう、日頃から相互に連携を図り、被害の拡大防止に努めることが重要です。

「宗谷地方道路防災連携協議会」では、地域防災パートナーシップを構築し、災害発生時の連携・協力体制等について議論・検討を行っています。

さらに、道の駅において、各市町村と役割分担を図りながら「道の駅」の防災設備を整備するとともに、広域的な復興・復旧活動拠点として「防災道の駅」に選定された道の駅「さるふつ公園」では、今後、防災拠点としての役割を果たすため、防災機能の整備・強化やBCP策定・防災訓練等について重点的に支援していきます。

また、災害発生時に迅速に対応できるよう、災害対策用機械の操作訓練を実施しています。

みなとオアシス



◀クルーズ船お見送り(沓形港)



▶みなとオアシスSea級グルメ全国大会 in 沓津

宗谷管内では「わっかない」、「れぶん」、「りしりとう・おしどまり」、「りしりとう・くつがた」の4つの「みなとオアシス」が登録されています。

人々の交流やにぎわいをつくりだす、みなとの施設を「みなとオアシス」として認定・登録し、それぞれの運営協議会が行う活動などの広報を支援することにより、みなとを核とした地域の活性化を促進します。

北海道のみなとオアシス ホームページ

https://www.hkd.mlit.go.jp/ky/kk/kou_kei/ud49g700000tn4q.html

